

ブレイクアウト・セッションのご案内

第51回ロータリー研究会では、1日目の午後に「ブレイクアウト・セッション」と銘打って分科会方式にチャレンジします。分科会のテーマは以下の4項目です。ご参加の皆さまには最もご興味のあるテーマをお選びいただき、会場を移動してお楽しみいただきます。研究会のご登録申込時に、ご参加希望のテーマをお知らせくださるようお願い申し上げます。

なお、登録申込時にご希望テーマ未記入の場合は、テーマAとさせていただきますので、ご了承ください。

テーマA 「DEIについて」

監修

ロータリーコーディネーター 第3地域 滝澤 功治

DEIについて「多様性とはパーティーを開くこと、インクルージョンとはそこでダンスを踊ること」と言われます。なるほどと思いつつも、それをいざ実践するとなると、どうすればよいのか、何をしたらよいのか、考えてしまいます。DEIについてのさまざまな情報に触れながら、私たちのクラブを、会員の誰もが楽しく、温かく迎えられるクラブにするにはどうしたらよいのか、みんなで話し合ってみましょう。

テーマB 「新重点分野『環境』と 会員拡大」

監修

ロータリー財団地域コーディネーター 第2地域 服部 良男

ファシリテーター

ロータリーコーディネーター 第2地域

環境のための大口寄付推進計画アドバイザー 野口 英一

7つ目の重点分野である「環境」について理解を深めていただける内容です。グローバル補助金を受領できるプロジェクトとはどんなものか、実例を挙げながら説明いたします。

また、「環境」分野に重点をおいて活動している地区・クラブをご紹介します。

テーマC 「ウクライナへの人道的支援を考える」

監修

2021年・2022年RI研修リーダー 菅原 裕典

ファシリテーター

RI第2820地区 2021-22年度地区ガバナー

新井 和雄

昨日から何も食べていない子どもたちがいます。

爆撃に震えている子どもたちがいます。

セッション冒頭で紛争勃発直後のウクライナの様子、その際、第2232地区（ウクライナ）の対応について、ボンダレンコパストガバナーよりビデオ放映でお伝えします。

現実を再認識しながらそれぞれの受け止め方をお話しいただき、日本国内で支援に即応した地区の事例紹介や、災害救援補助金活動の具体案、平和構築について議論を深め、みんなで積極的平和について考えてみましょう。

テーマD 「貧困と教育機会」

監修

ロータリー平和センター・ホストエリアコーディネーター

水野 功

ファシリテーター

ICUロータリー平和センター長

新垣 修

世界の国や人々の貧富の差が広がっている。また世界各地で紛争や内戦あるいは独裁者による圧政などから難民が溢れ、その受け入れを巡ってもさまざまな論争を巻き起こしている。このような状況下、教育を満足に受けられない若い世代が増加している。ロータリーはこの問題に対してどのような貢献をしているのか、どのような活動が求められているのかあるピースフェローの貴重な経験を共有して皆さんと議論をしていきたいと思っております。